

報道関係各位

2015年1月5日

バイアコム・ネットワークス・ジャパン株式会社／合同会社

バイアコム・ネットワークス・ジャパン株式会社 バイアコム・ネットワークス・ジャパン合同会社 両社の社長に井股進が就任

米国バイアコム・インターナショナル・メディア・ネットワークス（VIMN）傘下で、世界最大級のユース向け音楽&エンターテインメント・ブランド「MTV」をはじめとしたビジネスを日本で展開するバイアコム・ネットワークス・ジャパン株式会社とバイアコム・ネットワークス・ジャパン合同会社（所在地：東京都港区）の両社は、2015年1月1日付けで、**バイアコム・ネットワークス・ジャパン株式会社 代表取締役社長**ならびに**バイアコム・ネットワークス・ジャパン合同会社 職務執行者兼社長**に、**井股進**（いまた・すすむ）が就任したことを発表しました。

井股は、延べ10年以上にわたってMTV ジャパンを率いた沼倉重夫の後任として、MTV、世界的キッズ向けエンターテインメント・ブランド「ニコロデオンの」、デジタルメディア、番組販売、コンシューマー・プロダクツの日本におけるビジネス全般を統括してまいります。井股の報告ラインは、シンガポールに拠点を置くVIMN アジア エグゼクティブ・バイス・プレジデント／マネージング・ディレクターのマーク・ホワイトヘッドとなり、井股はホワイトヘッドとの緊密な連携のもと、VIMN が重要視する日本市場における新たなビジネス機会と収益源の創出を図ります。

このたびの就任にあたり、井股は次のように述べています。

「バイアコム・ネットワークス・ジャパンに加わり、このような才能あふれる力強いチームを率いることができることを大変光栄に感じています。バイアコムの持つ多様なブランドと資産には非常に大きな強みと将来性があり、日々進化する日本のメディア界にも新たな扉を開く可能性があります。この会社の一員となることに興奮を禁じ得ません。日本でのバイアコムのビジネス拡大に邁進していきたいと思えます。」

また、VIMN アジアを統括するホワイトヘッドは次のようにコメントしています。

「私たちは、われわれのブランドの日本での成長機会を確信しています。日本のメディア業界における豊富な経験と確固たる営業実績を持つ井股氏をバイアコム・ネットワークス・ジャパンに迎えらることをうれしく思います。日本で私たちのビジネスとブランドを次の段階へ押し上げるためには、井股氏の持つリーダーシップの資質が欠かせません。また、これまで約12年間にわたり当社に多大な貢献を果たし、新たな成長への道を開いてくださった沼倉さんに感謝の意を表します。」

井股は株式会社ジュピター・プログラミング（現 株式会社ジュピターテレコム）で広告営業部長を務めた後、2004年にバイアコム・ネットワークス・ジャパンの前身であるエム・ティー・ヴィー・ジャパン株式会社に入社。広告営業本部の最高責任者として、CS放送の枠を超えた360°プラットフォーム展開によりテレビ・イベント・デジタルメディアを統合した新たな広告展開を推進し、収益拡大に寄与しました。また2002年4月～2004年3月には衛星テレビ広告協議会（CAB-J）会長として、日本のCS広告の礎を築くことに貢献しました。

直近では2007年6月～2014年12月の間、FOX インターナショナル・チャンネルズ株式会社の取締役副社長として同社の広告営業をはじめとした各種事業を牽引するとともに、株式会社スター・チャンネル取締役、株式会社ビーエス FOX 取締役を兼任しました。さらに、IAA 日本国際広告協会の理事を務めています。

2014年12月1日にMTV Networks Japanより社名を変更したバイアコム・ネットワークス・ジャパンは、新たに井股のリーダーシップのもと、米国バイアコム社の保有する豊富なブランドとコンテンツ資産をいっそう活用したビジネス展開を進め、世界的に人気の高い魅力的なエンターテインメントをより幅広く日本の視聴者の皆様に提供してまいります。

###

◆バイアコム・ネットワークス・ジャパン株式会社について

バイアコム・ネットワークス・ジャパン株式会社は、世界的メディア企業であるバイアコム（Viacom）グループ、バイアコム・インターナショナル・メディア・ネットワークス（VIMN）の日本法人です。バイアコム・ネットワークス・ジャパン合同会社と一つの事業体制で世界最大級のユース向け音楽&エンターテインメント・ブランド「MTV」を運営し、テレビを中心にデジタルメディアを含むマルチプラットフォームで良質なコンテンツを提供しています。テレビにおいては、ケーブルテレビ、CS、IPTV向けに番組を供給し、日本における視聴可能世帯数は約700万（2014年3月末現在）。洋楽・邦楽の最新ヒットチャート、ビッグアーティストの独占映像やライブ映像など、世界中で展開するネットワークを生かした音楽やアーティスト関連の多彩なコンテンツを、日本オリジナル編成で24時間放送中です。2009年10月から「MTV HD」を、2012年12月からはスカパー！でもハイビジョン放送を開始しました。また、テレビ関連事業と並行して、VIMNが所有するメディアブランドを活用した広告販売事業、「スポンジ・ボブ」等のニコロデオン・コンテンツや「USAVICH（ウサビッチ）」を中心としたライセンシング事業（商品化およびプロモーション契約など）、番組販売事業などを展開しています。さらに、若者の支持を得るメディアブランドとして、地球温暖化やHIV/AIDSなどの社会問題に対しても、日本の若者の意識を啓発しアクションをサポートする活動にも取り組んでいます。

2014年12月1日にMTV Networks Japan 株式会社より社名変更しました。

◆バイアコム・ネットワークス・ジャパン合同会社について

世界的コンテンツ企業、バイアコム（Viacom）グループのバイアコム・ネットワークス・ジャパン合同会社は、バイアコム・ネットワークス・ジャパン株式会社と一つの事業体制で、MTV およびニコロデオン・ブランドの携帯電話・パソコン向けデジタルコンテンツの配信ならびにその他デジタル関連ビジネスを主とするデジタルメディア事業を展開しています。2014年12月1日にMTV Networks Japan 合同会社より社名変更しました。

【本件に関するお問合せ】

バイアコム・ネットワークス・ジャパン(株) デジタル&マーケティング部 広報担当：日比

Tel: 03-6870-7693 e-mail: hiroki.hibi@vimn.com